



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日  
上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社  
コード番号 2916 URL <https://www.sembatohka.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長兼 営業管理本部長 (氏名) 田中 明子 TEL 0285-82-2171

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,320	△1.4	658	12.6	662	△7.2	392	△19.9
2024年3月期第3四半期	14,520	2.7	584	85.0	713	33.4	489	6.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 527百万円(△47.2%) 2024年3月期第3四半期 999百万円(23.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	34.48	—
2024年3月期第3四半期	43.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	21,832	12,223	55.9
2024年3月期	23,006	12,716	51.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 12,211百万円 2024年3月期 11,897百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	0.3	880	27.4	900	19.2	650	31.2	57.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 福建龍和食品実業有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	11,400,000株	2024年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	16,384株	2024年3月期	16,384株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	11,383,616株	2024年3月期3Q	11,383,660株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国際情勢の不安などから原油価格や原材料価格が高止まりし、円安も継続しており、先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、外食需要の回復が追い風となっているものの、物価上昇に伴い家計面では節約志向が継続しており、厳しい経営環境にあります。

このような状況下、当社グループは、全社を挙げて顧客ニーズに合わせた新商材の開発強化や値上げ対応を進める一方で、海外市場取り込みに注力してまいりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は143億20百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。

製品の種類別売上高では、カaramel製品は、デザート関連商品向け需要の回復に加え、新製品拡販効果もあり、35億円（前年同四半期比8.3%増）となりました。乾燥製品類は、粉末茶や即席麺向け商材の受注が回復し、52億400百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が大幅に減少し、24億1200百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。冷凍製品は、福建龍和食品実業有限公司を連結の範囲から除外したことにより、23億500百万円（前年同四半期比22.8%減）となりました。その他は、子会社の受託加工売上高が減少し、8億5500百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

利益面につきましては、プロダクトミックスの改善や値上げの浸透により、営業利益は6億5800百万円（前年同四半期比12.6%増）となりました。為替差益の消失などにより、経常利益は6億6200百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。また、特別損失に關係会社出資金売却損を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億9200百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、118億1300百万円（前連結会計年度末は118億4700百万円）となり3400百万円減少しました。その主なものは、現金及び預金の減少（2億7000百万円）、その他の減少（2億1800百万円）、受取手形及び売掛金の増加（5億3200百万円）であります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、100億1900百万円（前連結会計年度末は111億5800百万円）となり11億3800百万円減少しました。その主なものは、建物及び構築物（純額）の減少（18億3400百万円）、その他（投資その他の資産）の増加（7億4800百万円）であります。

#### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、73億6000百万円（前連結会計年度末は78億1800百万円）となり4億5800百万円減少しました。その主なものは、短期借入金の減少（3億3300百万円）、賞与引当金の減少（1億6000百万円）であります。

#### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、22億4800百万円（前連結会計年度末は24億7000百万円）となり2億2100百万円減少しました。その主なものは、繰延税金負債の減少（1億8200百万円）であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、122億2300百万円（前連結会計年度末は127億1600百万円）となり4億9200百万円減少しました。その主なものは、非支配株主持分の減少（8億7000百万円）、利益剰余金の増加（2億2100百万円）であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年11月8日の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,449,207	3,179,023
受取手形及び売掛金	4,535,824	5,068,037
電子記録債権	59,162	25,005
商品及び製品	1,944,184	2,118,430
仕掛品	532,857	484,766
原材料及び貯蔵品	957,683	786,937
その他	371,158	152,834
貸倒引当金	△2,417	△1,985
流動資産合計	11,847,662	11,813,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,390,229	2,556,039
機械装置及び運搬具（純額）	1,979,107	1,699,621
その他（純額）	744,197	897,737
有形固定資産合計	7,113,534	5,153,399
無形固定資産	729,973	551,213
投資その他の資産		
投資有価証券	3,001,587	3,243,687
繰延税金資産	234,508	243,809
その他	78,884	827,729
投資その他の資産合計	3,314,980	4,315,226
固定資産合計	11,158,488	10,019,839
資産合計	23,006,150	21,832,887

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,340,771	2,457,170
電子記録債務	64,809	65,566
短期借入金	3,809,059	3,475,828
未払法人税等	195,401	102,532
賞与引当金	337,733	177,346
役員賞与引当金	36,040	—
その他	1,035,182	1,081,975
流動負債合計	7,818,997	7,360,420
固定負債		
長期借入金	571,854	436,481
退職給付に係る負債	1,316,022	1,360,546
繰延税金負債	434,873	252,699
資産除去債務	49,016	49,025
その他	98,810	150,139
固定負債合計	2,470,578	2,248,891
負債合計	10,289,576	9,609,312
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	7,220,075	7,441,839
自己株式	△5,300	△5,300
株主資本合計	9,918,384	10,140,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,734,558	1,911,930
為替換算調整勘定	277,641	188,548
退職給付に係る調整累計額	△33,290	△29,304
その他の包括利益累計額合計	1,978,908	2,071,174
非支配株主持分	819,281	12,252
純資産合計	12,716,574	12,223,575
負債純資産合計	23,006,150	21,832,887

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	14,520,118	14,320,030
売上原価	11,384,474	11,110,569
売上総利益	3,135,644	3,209,460
販売費及び一般管理費	2,550,924	2,550,884
営業利益	584,719	658,575
営業外収益		
受取利息	1,018	3,058
受取配当金	40,132	59,669
為替差益	118,256	—
補助金収入	12,588	3,381
その他	13,773	26,310
営業外収益合計	185,769	92,421
営業外費用		
支払利息	47,555	31,587
持分法による投資損失	—	15,991
為替差損	—	15,183
その他	9,143	25,907
営業外費用合計	56,699	88,669
経常利益	713,789	662,326
特別利益		
投資有価証券売却益	—	23,285
特別利益合計	—	23,285
特別損失		
投資有価証券売却損	—	428
関係会社出資金売却損	—	16,642
特別損失合計	—	17,071
税金等調整前四半期純利益	713,789	668,540
法人税、住民税及び事業税	156,826	223,676
法人税等調整額	34,684	46,029
法人税等合計	191,511	269,705
四半期純利益	522,277	398,834
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,446	6,316
親会社株主に帰属する四半期純利益	489,830	392,518

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	522,277	398,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	327,516	177,372
為替換算調整勘定	145,681	△45,365
退職給付に係る調整額	4,109	3,985
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△7,062
その他の包括利益合計	477,307	128,929
四半期包括利益	999,585	527,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	909,999	484,784
非支配株主に係る四半期包括利益	89,586	42,979



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	690,108千円	612,145千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。